
2019年3月期 第2四半期決算説明会

2018年11月

株式会社アトム

(証券コード 7412)



CONTENTS

I : 2019年3月期第2四半期決算概要

・損益計算書	8
・出退店の状況	11
・上半期の施策	13
・直営店舗の状況	15
・居酒屋業態の状況	17
・洋食業態の状況	18
・すし業態の状況	19
・焼肉業態の状況	20
・和食その他飲食の状況	21
・カラオケ事業店舗の状況	22
・貸借対照表	23
・キャッシュ・フロー計算書	24

II : 通期の見通し

・2019年3月期の見通し	26
・下半期の取り組み	27

会社概要



- 商号 : 株式会社 アトム
設立 : 1972年1月
代表者 : 代表取締役社長 石川 恵輔
本社所在地 : 名古屋市中区錦二丁目2番2号
資本金 : 4,073百万円
売上高 : 532億9百万円(2018年3月期連結)
総店舗数 : 476店舗(直営店461店舗、FC店15店舗)
親会社 : 株式会社コロワイド
主要取引銀行 : 足利銀行、大垣共立銀行、北陸銀行、名古屋銀行、七十七銀行

2018年9月末日現在

企業沿革

- 1965年 4月 福井県福井市有楽町に寿司業「徳兵衛寿司」(個人経営)を開業
- 1972年 1月 福井県福井市開発に資本金200万円で「株式会社徳兵衛寿司」
(現 株式会社アトム) を設立
- 1980年 6月 「日本テレビ音楽株式会社」(現契約先は株式会社手塚プロダクション)と
著作物使用許諾契約(鉄腕アトムのキャラクター使用許諾契約)を締結し、
「アトムボーイ」の商標を使用
- 10月 「株式会社アトム」に商号変更
- 1994年 11月 日本証券業協会に株式を店頭登録
- 1998年 11月 名古屋証券取引所市場第2部に株式を上場
- 2000年 9月 東京証券取引所市場第2部に株式を上場
- 2003年 4月 「株式会社唐楽家」を吸収合併
- 2005年 4月 「株式会社アトムボーイ」を吸収合併
- 7月 (株)オリンパス・キャピタル・ホールディングスあて第三者割当増資40億円を実施
- 10月 株式会社コロワイド傘下へ
- 2006年 1月 「株式会社アトムライス」を吸収合併
- 8月 資本金43億53百万を26億73百万円へ減資
- 10月 「株式会社がんこ炎」を吸収合併
- 2009年 3月 「株式会社ジクト」を吸収合併
- 2013年 10月 「株式会社アトム北海道」を子会社化

事業展開

●北海道から関西・九州に店舗展開

都道府県別店舗数

北海道	63	長野県	16
青森県	9	山梨県	6
岩手県	14	静岡県	19
宮城県	27	愛知県	77 (8)
秋田県	10	岐阜県	33 (5)
山形県	14	三重県	9 (1)
福島県	26	石川県	7
茨城県	28	富山県	5
栃木県	28	福井県	24 (1)
群馬県	9	滋賀県	6
埼玉県	7	京都府	4
千葉県	7	大阪府	6
東京都	2	奈良県	2
神奈川県	1	兵庫県	4
新潟県	12	福岡県	1

合計 476 (15)

()は内FC店舗数

飲食事業

店舗業態

ブランド

居酒屋業態	寧々家、いろはにほへと 他
洋食業態	ステーキ宮 他
すし業態	にぎりの徳兵衛、海鮮アトム 他
焼肉業態	カルビ大将、味のがんこ炎 他
和食その他	かつ時 他

カラオケ事業

店舗業態

ブランド

カラオケ時遊館

連結子会社

会社名

事業

(株)アトム北海道	北海道での飲食事業の経営
(株)エムワイフーズ	たれの製造・販売

業態別地域別の店舗数の状況

	合計	北海道	東北	関東	甲信越	静岡	北陸	東海	関西	九州
居酒屋業態	148	49	46	23	12	4	3	10	1	-
洋食業態	149	13	19	49	10	8	6	29	14	1
すし業態	52	-	2	-	1	3	11	30	5	-
焼肉業態	65	1	7	7	6	3	10	29	2	-
和食その他	15	-	-	1	3	1	5	5	-	-
エンターテインメント (カラオケ)	32	-	26	2	2	-	-	2	-	-
直営店計	461	63	100	82	34	19	35	105	22	1
FC店	15	-	-	-	-	-	1	14	-	-
全店計	476	63	100	82	34	19	36	119	22	1

=30店舗以上
 =20店舗以上
 =10店舗以上
 =10店舗未満

※2018年9月末

I : 2019年3月期第2四半期 決算概要

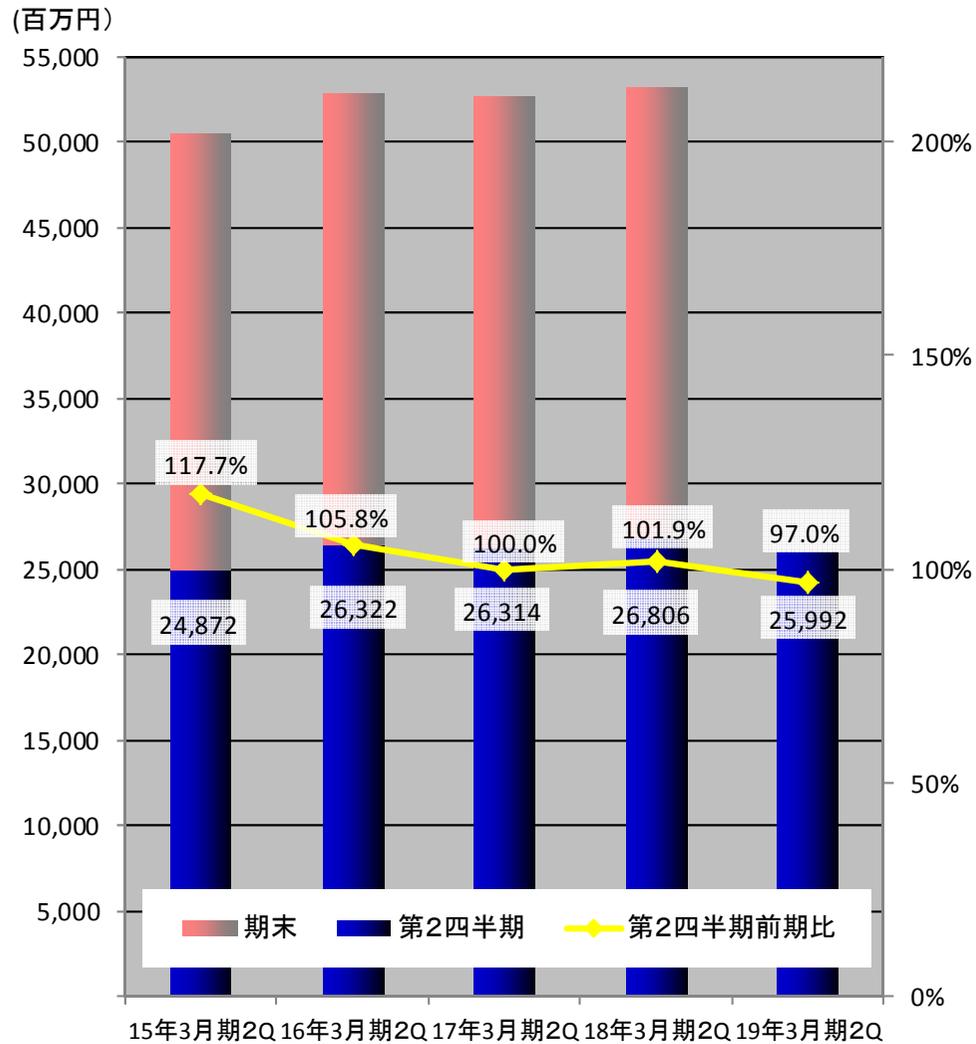
損益計算書(連結)

(単位:百万円)

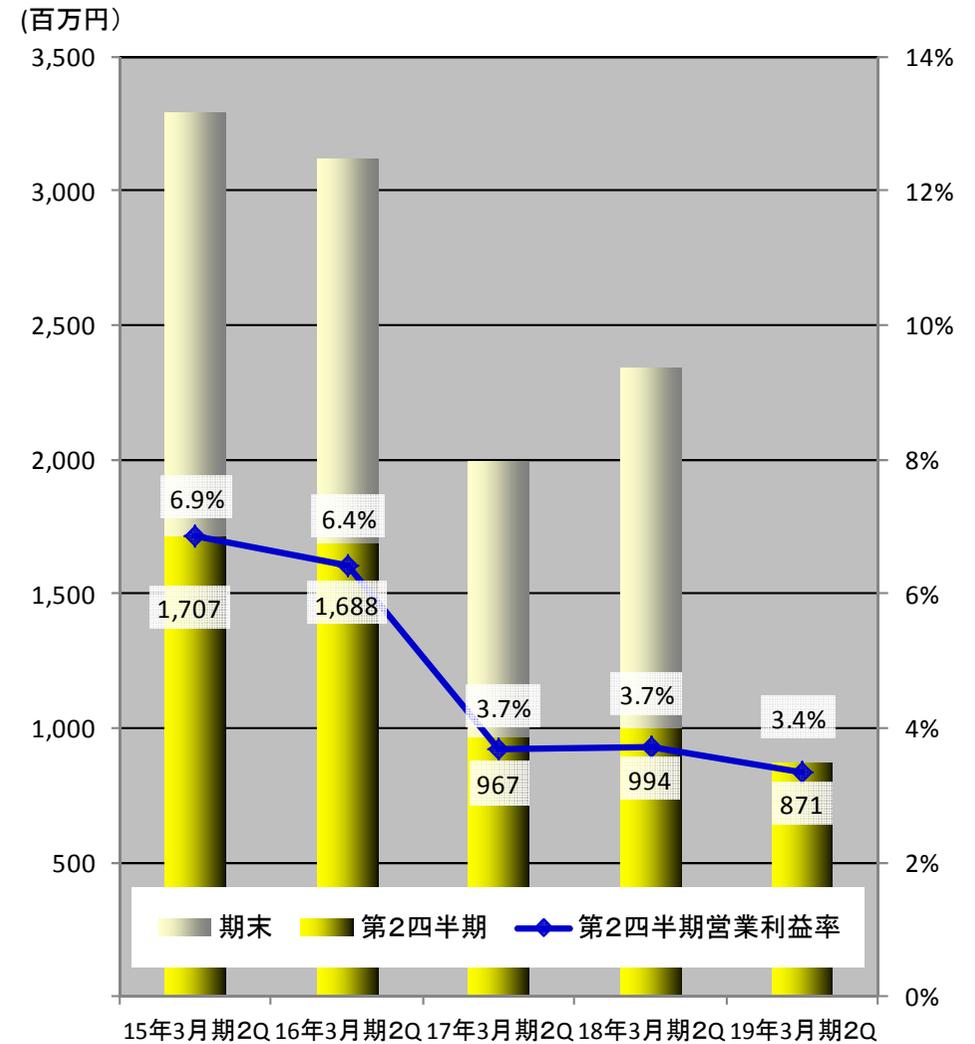
	2018年3月期 第2四半期(連結)		2019年3月期 第2四半期(連結)			
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	構成比 前年差
売上高	26,806	100.0%	25,992	100.0%	97.0%	
売上原価	8,765	32.7%	8,541	32.9%	97.4%	+0.2%
売上総利益	18,041	67.3%	17,451	67.1%	96.7%	-0.2%
販売費および一般管理費	17,046	63.6%	16,580	63.8%	97.3%	+0.2%
営業利益	994	3.7%	871	3.4%	87.6%	-0.4%
経常利益	1,028	3.8%	858	3.3%	83.5%	-0.5%
税引前純利益	827	3.1%	757	2.9%	91.6%	-0.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	306	1.1%	256	1.0%	83.8%	-0.2%
EPS(1株利益)	1.48円		1.21円			

業績の推移(連結)

売上高の推移／2期ぶりの減収

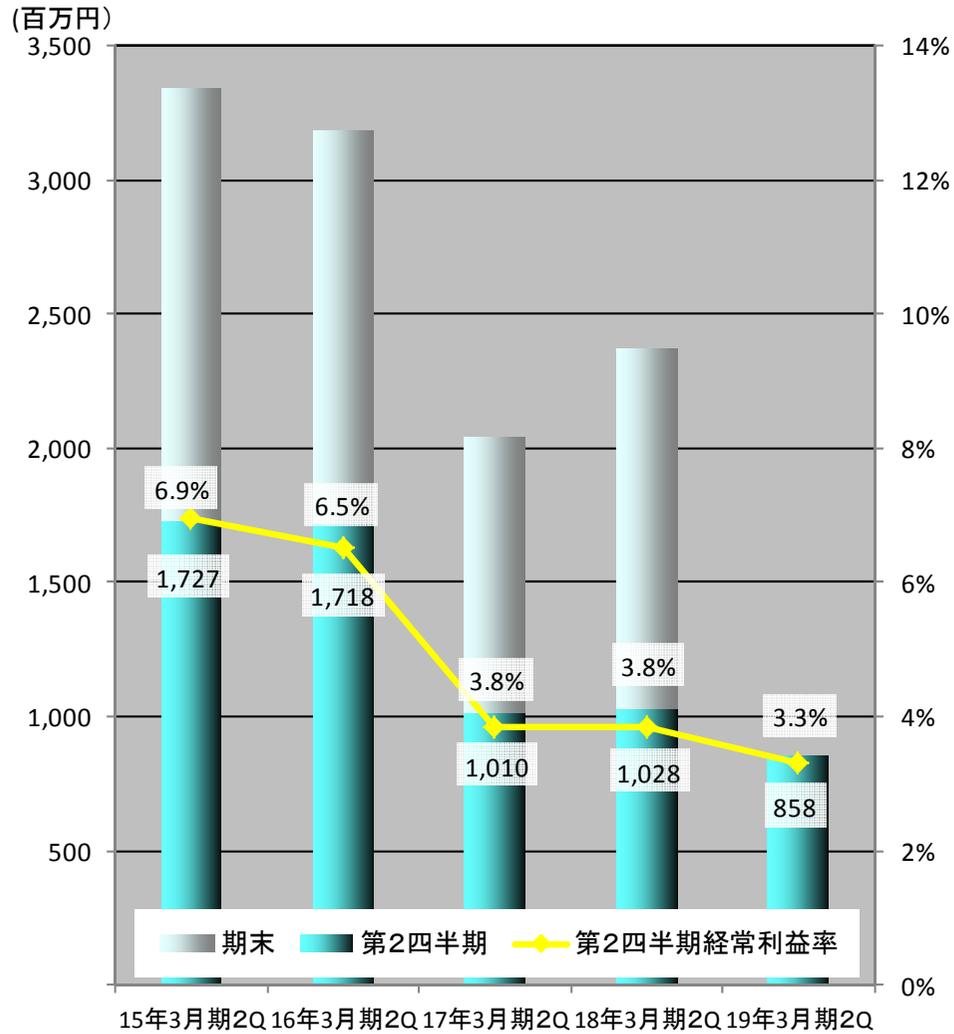


営業利益の推移／2期ぶりの減益

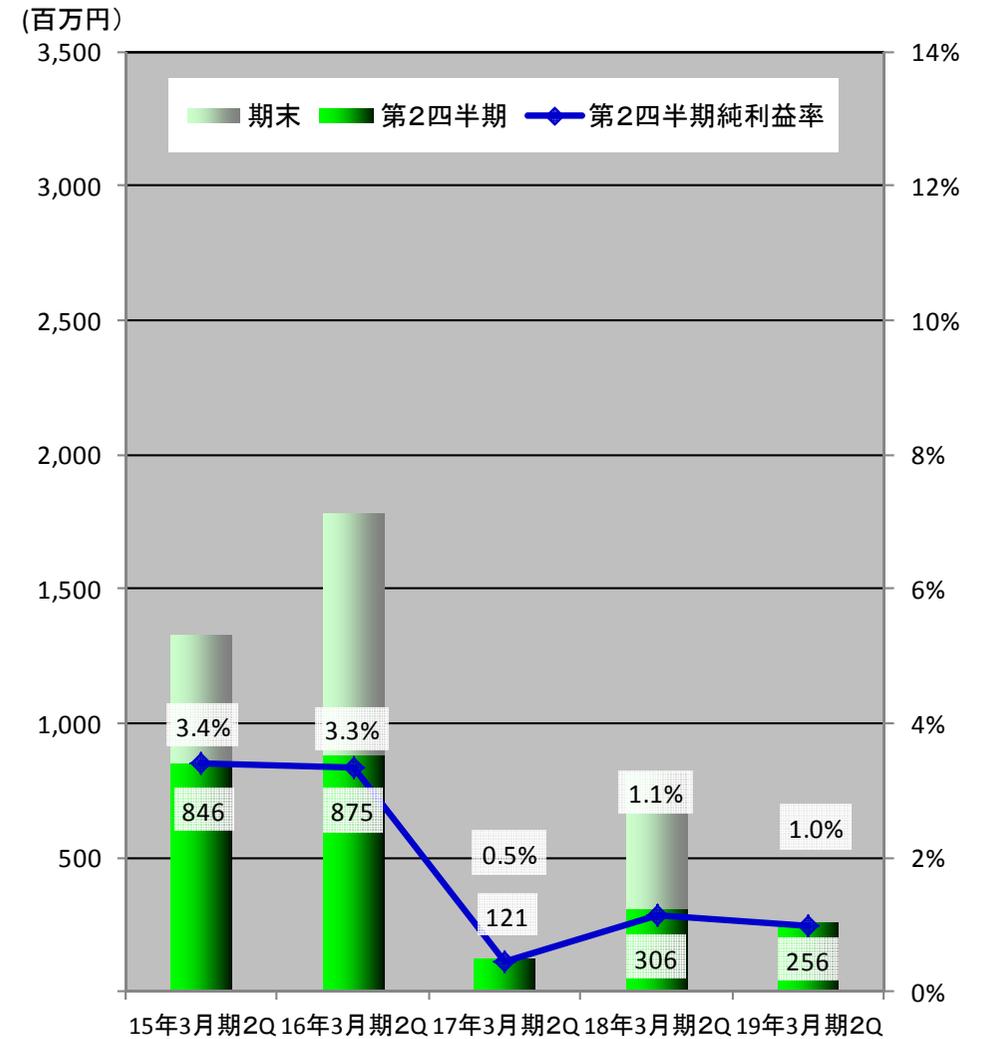


業績の推移(連結)

経常利益の推移／2期ぶりの減益



純利益の推移／2期ぶりの減益



出退店の状況

●出退店の状況

	2017年3月期 期末店舗数	増減	2018年3月期 期末店舗数	新 店 増 加	業態ブランド 変更増加	業態ブランド 変更減少	閉 店 減 少	増減	店舗 改装	2018年9月末 店舗数
居酒屋業態	157	-7	150	+1	+1	-2	-2	-2		148
洋食業態	152	-3	149							149
すし業態	52		52							52
焼肉業態	65	+1	66		+3	-2	-2	-1		65
和食その他	16	-1	15		+1	-1				15
飲食店計	442	-10	432	+1	+5	-5	-4	-3		429
カラオケ	31		31	+1				+1		32
直営店計	473	-10	463	+2	+5	-5	-4	-2		461
FC店	17	-2	15							15
全店計	490	-12	478	+2	+5	-5	-4	-2		476

出退店の状況

●ブランド別出退店の状況

新規出店

	ブランド	
居酒屋業態	ぎんぶた	1
カラオケ業態	時遊館	1
合計		2

閉店

	ブランド	
居酒屋業態	寧々家	2
焼肉業態	カルビ大将	1
	がんこ炎	1
合計		4

業態・ブランド変更

もとのブランド			変更後ブランド		
居酒屋業態	いろはにほへと	1	居酒屋業態	やきとりセンター	1
	甘太郎	1		焼肉業態	カルビ大将
焼肉業態	がんこ炎	1	焼肉業態	カルビ大将	2
	韓の食卓	1			
和食その他	濱ふうふう	1	和食その他	かつ時	1
合計		5	合計		5

上半期の施策

● やきとりセンター・ぎんぶたの出店

グループ内のブランドを移植し駅前を中心に新店開始

物件の多い中規模(30~60坪)のビルイン出店・既存居酒屋からのブランド変更を実施

従来アトムではなかった低価格帯の専門居酒屋として店舗拡大を進める

やきとりセンター(富士駅前店)



ぎんぶた(伏見長者町店)



上半期の施策

●ブランドの整理

小規模ブランドを主力ブランドへ転換

- ・濱ふうふう(しゃぶしゃぶ)
- ・韓の食卓(焼肉)

●レストラン店舗へのタッチパネルオーダーシステム導入推進

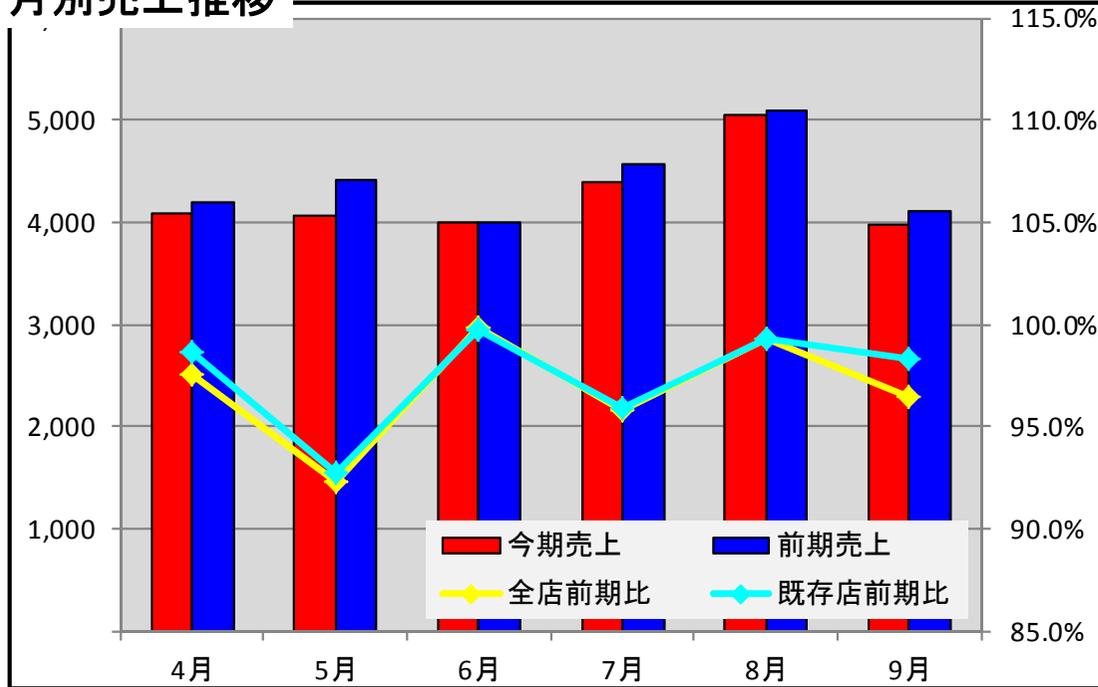
ステーキ宮・かつ時へのタッチパネルオーダーシステムを導入

注文受付の人的効率化

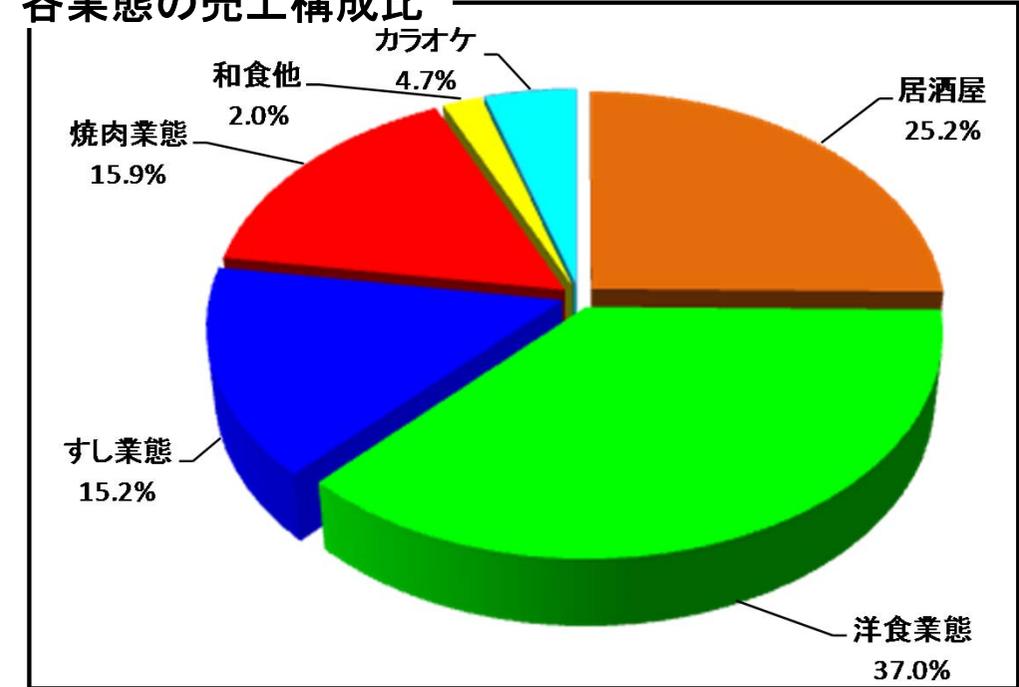
直営店の状況

直営店舗の状況

月別売上推移



各業態の売上構成比

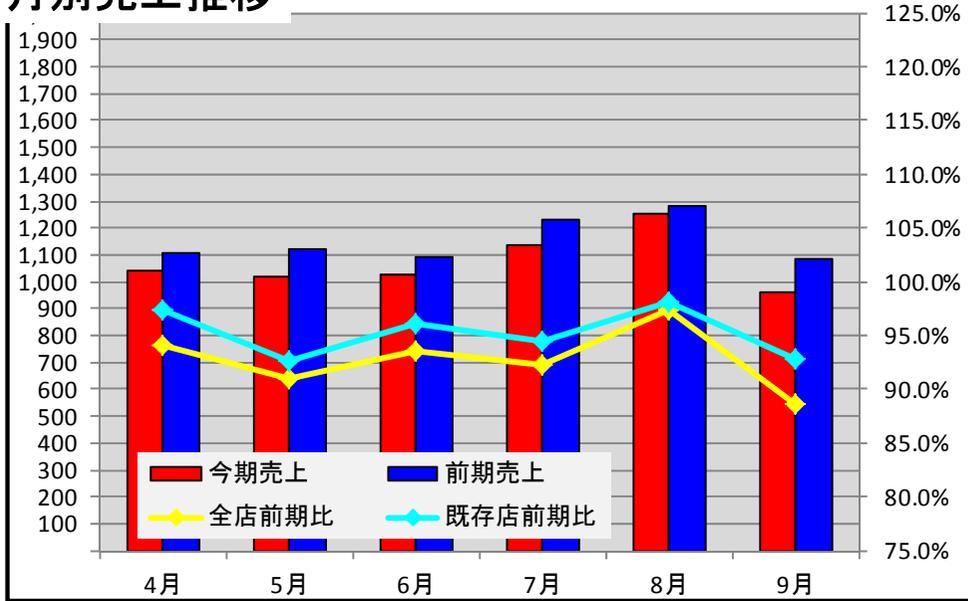


売上・客数の状況

	売上高 (百万円)			客数 (千人)			客単価 (円)	
	前期比	既存店		前期比	既存店	前期比		
全店合計	96.9%	97.4%	25,575	94.3%	94.6%	1,828	102.8%	
飲食部門	96.9%	97.6%	24,368	94.0%	94.4%	1,851	103.1%	
居酒屋	92.9%	95.4%	6,434	93.3%	95.6%	2,635	99.5%	
レストラン	98.4%	98.3%	17,934	94.2%	94.2%	1,672	104.5%	
洋食業態	95.3%	96.3%	9,459	90.5%	91.6%	1,430	105.4%	
すし業態	105.2%	104.1%	3,891	103.1%	101.6%	1,780	102.1%	
焼肉業態	100.2%	98.3%	4,072	99.5%	96.1%	2,727	100.7%	
和食その他	94.0%	95.6%	510	94.1%	94.2%	1,188	99.8%	
カラオケ事業	96.9%	95.2%	1,207	99.1%	97.5%	1,467	97.7%	

居酒屋業態の状況

月別売上推移



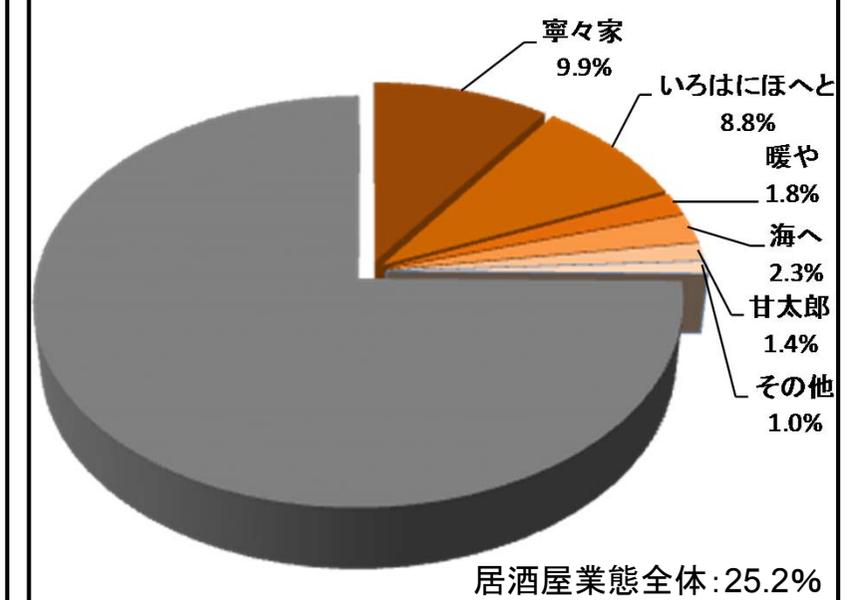
店舗数の増減

	18/3末 店舗数	新 店 増 加	業 変 増 加	業 変 減 少	閉 店 減 少	増 減 数	改 装	18/9末 店舗数
寧々家	52				-2	-2		50
いろはにほへと	60			-1		-1		59
暖や	10							10
海へ	12							12
甘太郎	9			-1		-1		8
その他	7	+1	+1			+2		9
居酒屋業態計	150	+1	+1	-2	-2	-2		148

売上・客数の状況

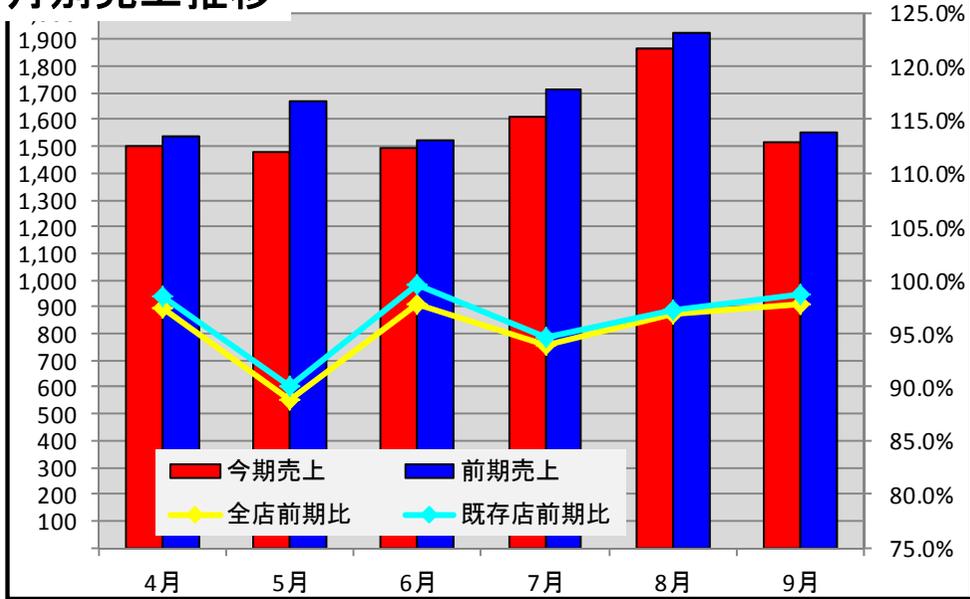
	売上高			客数			客単価	
	(百万円)	前期比	既存店	(千人)	前期比	既存店	(円)	前期比
居酒屋業態	6,434	92.9%	95.4%	2,440	93.3%	95.6%	2,635	99.5%
寧々家	2,539	95.0%	95.0%	973	94.3%	94.3%	2,608	100.7%
いろはにほへと	2,251	92.1%	95.3%	821	93.8%	97.1%	2,740	98.3%
暖や	466	90.8%	96.1%	215	87.8%	93.3%	2,161	103.4%
海へ	577	96.2%	100.6%	204	96.1%	100.0%	2,830	100.1%
甘太郎	355	81.7%	95.4%	131	82.8%	96.8%	2,706	98.7%
その他	243	94.3%	88.7%	79	88.2%	91.5%	3,066	106.9%

各業態の売上構成比



洋食業態の状況

月別売上推移



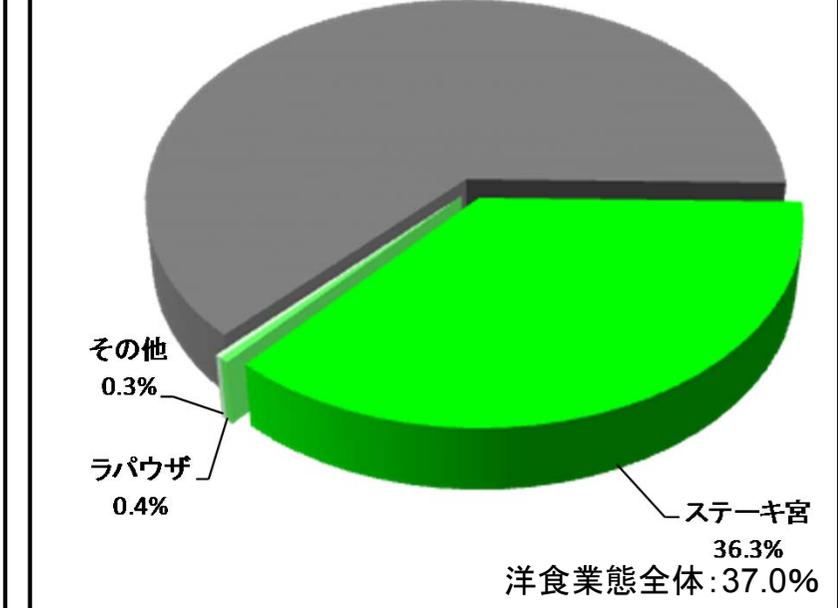
店舗数の増減

	18/3末 店舗数	新 店 加	業 変 増 加	業 変 減 少	閉 店 少	増減数	改装	18/9末 店舗数
ス テ ー キ 宮	143							143
ラ パ ウ ザ	4							4
そ の 他	2							2
洋 食 業 態 計	149							149

売上・客数の状況

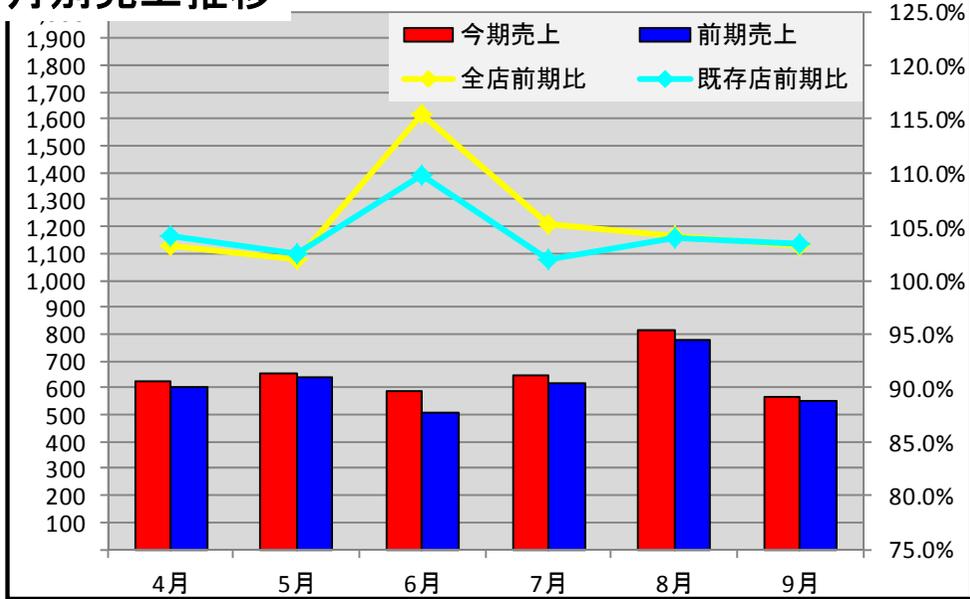
	売上高			客数			客単価	
	(百万円)	前期比	既存店	(千人)	前期比	既存店	(円)	前期比
洋食業態	9,459	95.3%	96.3%	6,611	90.5%	91.6%	1,430	105.4%
ステーキ宮	9,272	95.4%	96.3%	6,480	90.5%	91.5%	1,430	105.4%
ラパウザ	113	86.0%	100.4%	99	87.7%	101.9%	1,138	98.0%
その他	73	107.0%	99.0%	31	99.0%	82.8%	2,323	108.1%

各業態の売上構成比



すし業態の状況

月別売上推移



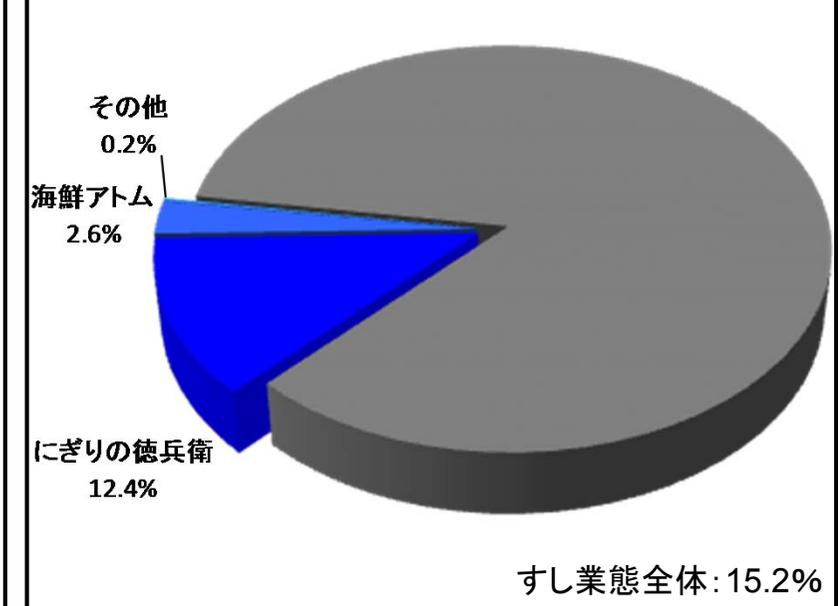
店舗数の増減

	18/3末 店舗数	新 店 増 加	業 変 増 加	業 変 減 少	閉 店 減 少	増減数	改装	18/9末 店舗数
にぎりの徳兵衛	41							41
海 鮮 ア ト ム	10							10
そ の 他	1							1
す し 業 態 計	52							52

売上・客数の状況

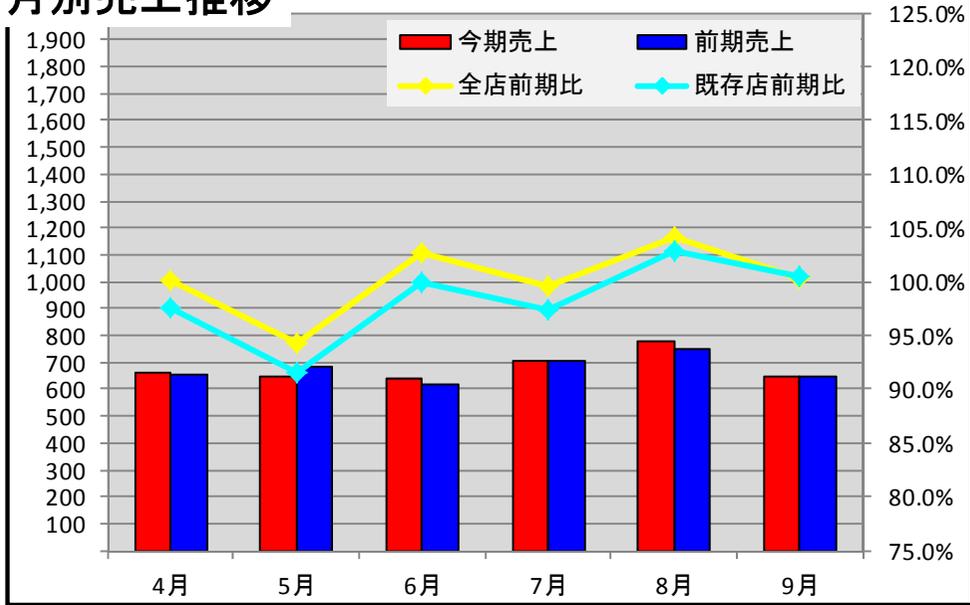
	売上高			客数			客単価	
	(百万円)	前期比	既存店	(千人)	前期比	既存店	(円)	前期比
すし業態	3,891	105.2%	104.1%	2,186	103.1%	101.6%	1,780	102.1%
にぎりの徳兵衛	3,174	105.3%	104.7%	1,816	103.1%	102.1%	1,747	102.1%
海鮮アトム	655	105.9%	102.2%	332	104.3%	100.2%	1,967	101.5%
その他	62	95.8%	95.8%	37	92.0%	92.0%	1,681	104.1%

各業態の売上構成比



焼肉業態の状況

月別売上推移



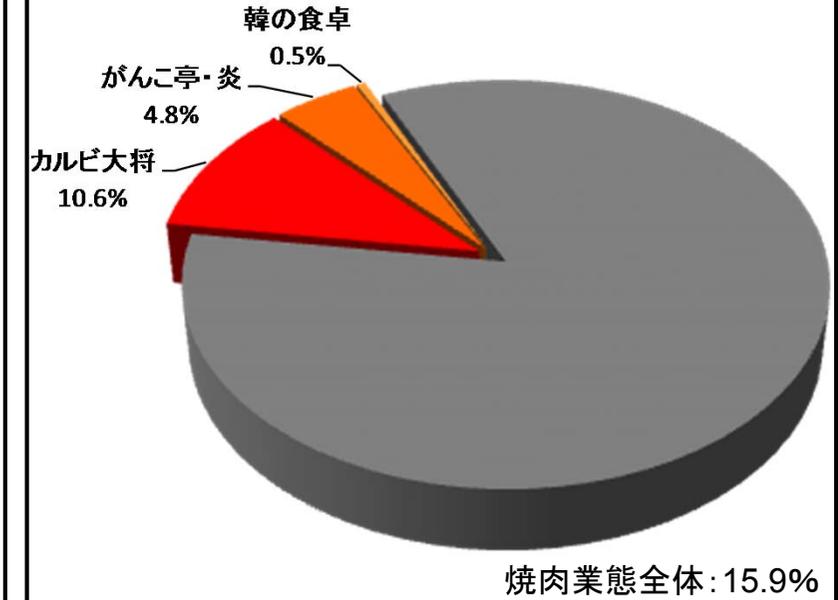
店舗数の増減

	18/3末 店舗数	新 店 加	業 変 加	業 変 減	閉 店 減	増減数	改装	18/9末 店舗数
カルビ大将	41		+3		-1	+2		43
がんこ亭・炎	23			-1	-1	-2		21
韓の食卓	2			-1		-1		1
焼肉業態計	66		+3	-2	-2	-1		65

売上・客数の状況

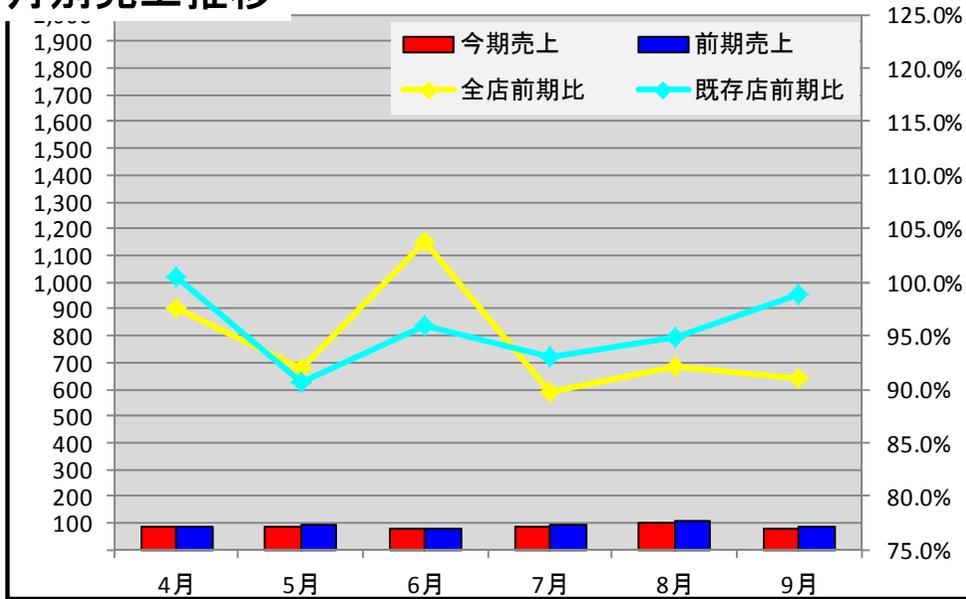
	売上高			客数			客単価	
	(百万円)	前期比	既存店	(千人)	前期比	既存店	(円)	前期比
焼肉業態	4,072	100.2%	98.3%	1,492	99.5%	96.1%	2,727	100.7%
カルビ大将	2,709	101.7%	98.1%	959	100.9%	95.0%	2,823	100.8%
がんこ亭・炎	1,236	99.0%	99.2%	489	98.6%	98.6%	2,528	100.4%
韓の食卓	126	84.8%	95.0%	44	83.5%	93.9%	2,859	101.6%

各業態の売上構成比



和食その他飲食業態の状況

月別売上推移



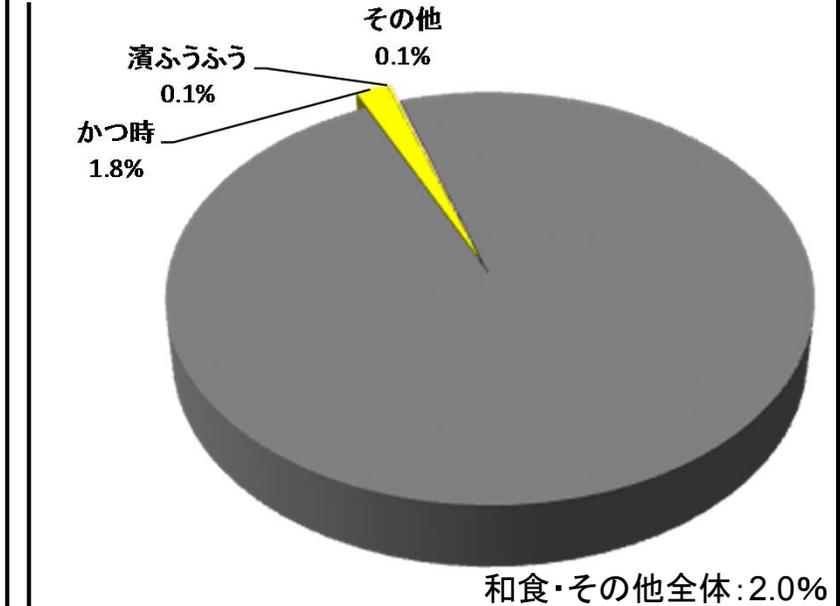
店舗数の増減

	18/3末店舗数	新 店 増 加	業 変 増 加	業 変 減 少	閉 店 減 少	増減数	改装	18/9末店舗数
か つ 時	13		+1			+1		14
濱 ふ う ふ う	1			-1		-1		0
そ の 他	1							1
和食その他飲食計	15		+1	-1				15

売上・客数の状況

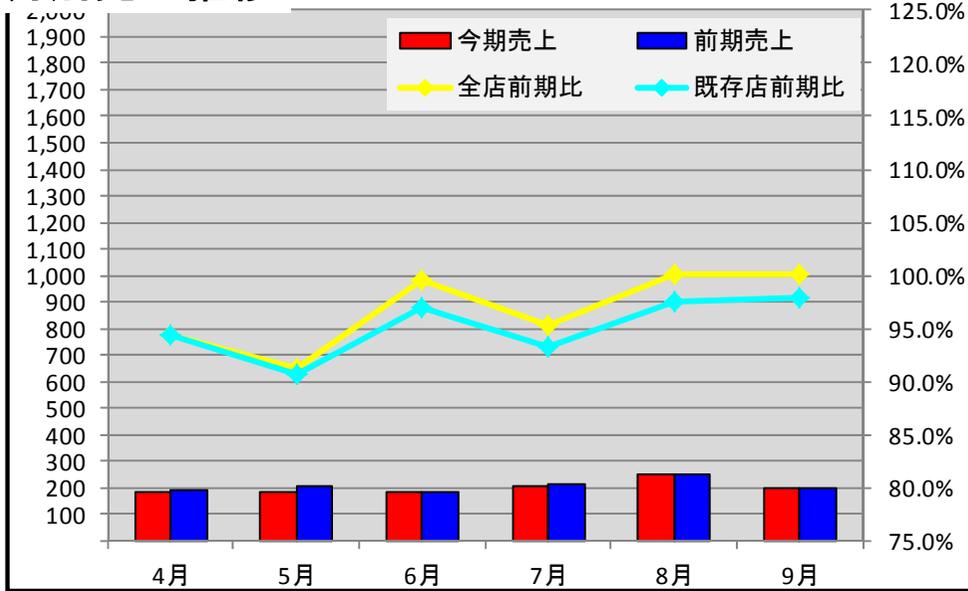
	売上高			客数			客単価	
	(百万円)	前期比	既存店	(千人)	前期比	既存店	(円)	前期比
和食・他飲食業態	510	94.0%	95.6%	429	94.1%	94.2%	1,188	99.8%
かつ時	457	99.3%	96.6%	380	96.2%	93.5%	1,202	103.3%
濱ふうふう	23	45.3%	77.7%	10	42.6%	73.7%	2,116	106.3%
その他	29	95.5%	95.5%	37	108.8%	108.8%	782	87.9%

各業態の売上構成比



カラオケ事業店舗の状況

月別売上推移



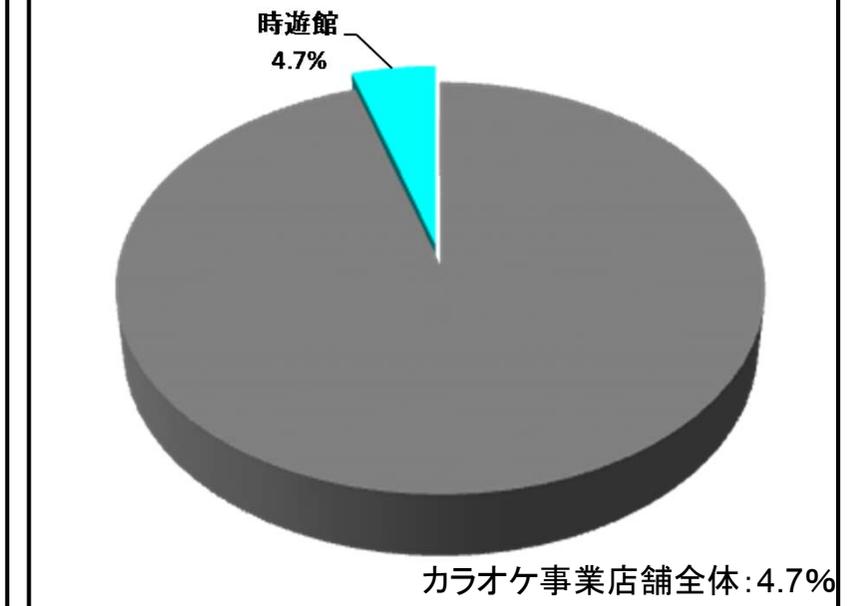
店舗数の増減

	18/3末 店舗数	新 店 加	業 変 増 加	業 変 減 少	閉 店 減 少	増減数	改装	18/9末 店舗数
時 遊 館	31	+1				+1		32
カラオケ事業店舗計	31	+1				+1		32

売上・客数の状況

	売上高			客数			客単価	
	(百万円)	前期比	既存店	(千人)	前期比	既存店	(円)	前期比
カラオケ事業	1,207	96.9%	95.2%	822	99.1%	97.5%	1,467	97.7%
時遊館	1,207	96.9%	95.2%	822	99.1%	97.5%	1,467	97.7%

各業態の売上構成比



貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	2018年3月期末		2019年3月第2四半期		増減		主要増減理由
		構成比		構成比		構成比	
流動資産	7,712	24.0%	6,937	22.6%	-775	-1.4%	現金及び預金 -767 売掛金 -106 その他 +118
固定資産	24,482	76.0%	23,747	77.4%	-734	+1.4%	有形固定資産 -647 無形固定資産 -60 投資その他の資産 -26
資産合計	32,194		30,684		-1,509		
流動負債	10,143	31.5%	9,851	32.1%	-291	+0.6%	買掛金 +186 1年内返済予定の長期借入金 -422 未払金 +146 未払法人税等 -376
固定負債	5,841	18.1%	4,788	15.6%	-1,052	-2.5%	長期借入金 -612 長期リース債務 -429
負債合計	15,984	49.6%	14,640	47.7%	-1,343	-1.9%	
純資産合計	16,209	50.3%	16,043	52.3%	-166	+2.0%	利益剰余金 -180 その他有価証券評価差額金 +14
負債及び純資産合計	32,194		30,684		-1,509		
自己資本比率	50.3%		52.3%		+1.9%		
1株当たり純資産	65.95円		65.24円		-0.71円		

キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)

	2019年3月期 第2四半期	主な要因	参考:2018年3月期 第2四半期
営業活動によるCF	1,302	税引前当期純利益 757 減価償却費 952 のれん償却額 59 仕入債務の増減額 186 法人税等の支払額 -824	2,353
投資活動によるCF	-173	有形固定資産の取得による支出 -356 有形固定資産の売却による収入 135 敷金及び保証金の差入による支出 -65 敷金及び保証金の回収による収入 126	-70
財務活動によるCF	-1,896	長期借入金の純減 -1,034 ファイナンス・リース債務の返済による支出 -426 配当金の支払 -434	-1,026
現金及び現金同等物の 増減額	-767		1,257
現金及び現金同等物の 期末残高	4,979		5,204
フリーキャッシュ フロー	1,128		2,283

Ⅱ：通期の見通し

2019年3月期の見通し(連結)

(単位:百万円)

	2018年3月期実績		2019年3月期見通し			
	実績	構成比	見通し	構成比	前期比	構成比 前年差
売上高	53,209	100.0%	54,321	100.0%	102.1%	
売上原価	17,411	32.7%	17,924	33.0%	102.9%	+0.3%
売上総利益	35,797	67.3%	36,396	67.0%	101.7%	-0.3%
販売費および一般管理費	33,459	62.9%	33,931	62.5%	101.4%	-0.4%
営業利益	2,338	4.4%	2,465	4.5%	105.4%	+0.1%
経常利益	2,368	4.5%	2,420	4.5%	102.2%	+0.0%
税引前純利益	2,025	3.8%	2,020	3.7%	99.8%	-0.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	814	1.5%	803	1.5%	98.7%	-0.1%
EPS (1株利益)	4.05円		3.99円			

下半期の取り組み

●設備投資

新規出店 : 4店舗 (通期 6店舗)

改装ブランド変更 : 10店舗 (通期 15店舗)

●新ブランドの展開

やきとりセンター・ぎんぶた

コロワイドグループの従業員教育・オープン支援により
新ブランドを積極的に展開し、事業体制を早期に整える



やきとりセンター—関駅前店
10月3日オープン



やきとりセンター古川駅前店
10月17日オープン



やきとりセンター—南4条店
11月7日オープン

10月に2店舗新規出店・11月中に2店舗をブランド変更

下半期の取り組み

●新ブランドの展開とブランドの集約

小規模ブランドを主力ブランドに転換し、事業の集約・効率化を図る

韓の食卓→カルビ大将

菱箸→やきとりセンター

他のブランドも順次集約を進める

●既存店の回復

販売促進を再強化

居酒屋カラオケ：忘年会獲得対策強化
ファザード・店頭告知を見直し訴求を図る

ステーキ宮：人気メニューによる販促継続実施
食べ放題の実施

すし業態：季節・鮮魚メニューの強化
皿マイレージ・LINE会員向けの告知

焼肉業態：季節メニューの強化
Zeetle肉コイン開始

本資料に掲載しております見通し等は、発表時点において把握できる情報から得られた、当社の経営者の判断に基づく見通しであり、リスクや不確定要素を含んでおります。

実際の業績は、市場における変化や経済動向の変動など、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる可能性がございますことを、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

IRお問合せ

株式会社アトム 経営企画室

TEL: 052-857-5225

E-mail: atom-ir@atom-boy.com

<http://www.atom-corp.co.jp/>